

# 50ヘクタールで無農薬栽培米

## 建設・農林水産連携シンポジウム

農水省と建設トップラ

ンナー倶楽部はこのほ

ど、「建設業と農林水産業

の連携シンポジウム―

建設帰農・林建協働の10

年の歩み―」を農水省

講堂で開催した。建設業

から農林水産業に参入し

た20事業者が事例報告

し、コメでは約50㍍で無

農薬・無化学肥料栽培に

取り組む紹介があった。

冒頭、皆川芳嗣事務次

官があいさつに立ち、地

域の最後の守り手である

建設業者と農林水産業者

は、地域創生に欠かせな

い存在とし、「有機的な連

携によって、自立と発展

が見いだせる」などと語

った。

事例発表で

は、コメに関

しては松山市

の(柳愛)亀(西

山周代表取締

役)が報告し

た。12年に農

業法人を立ち

上げ、26年産

は約50㍍の面

積で工事が閉

期で手のあいた社員約30

人を充て無農薬・無化学

肥料栽培に取り組んだ。

圃場別データを蓄積し、

食味の高位平均化を進め

ている。

堆肥製造は造園業、配

達は営業といった具合



20の建設事業者が取り組みを報告

に、グループ企業が事業

形態の近い分野を担当す

るようにしている。西山

代表は「検証しながら営

農を持続させている」と

説明し、ご飯で提供する

炊飯事業にも注目してい

るといふ。